

石巻市の復興まちづくり (第50回)

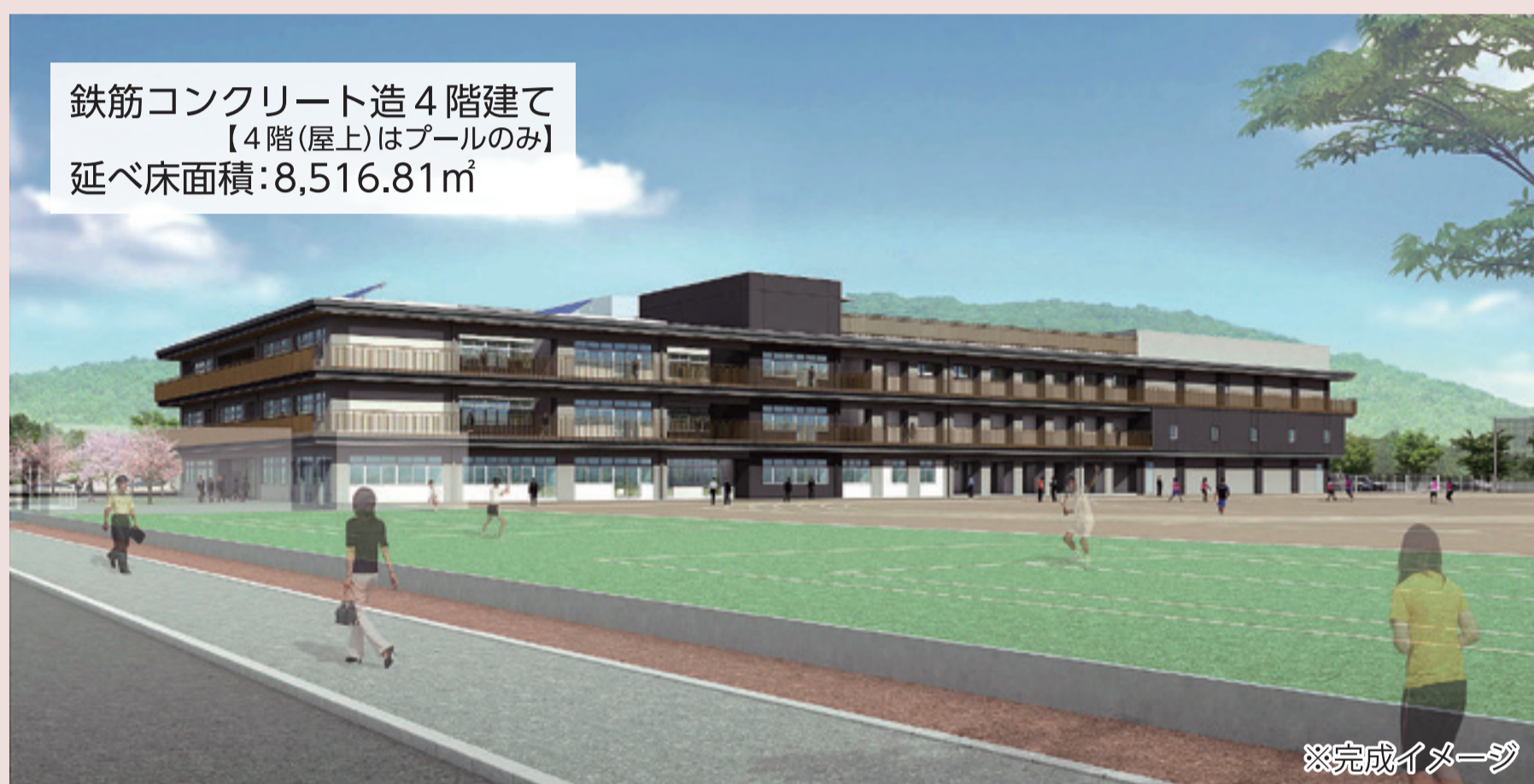
このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。
今回は、小中学校の再建に関する最新情報を紹介します。

新しい暮らしと共にある小・中学校の再建

—小・中学校移転新築の紹介—

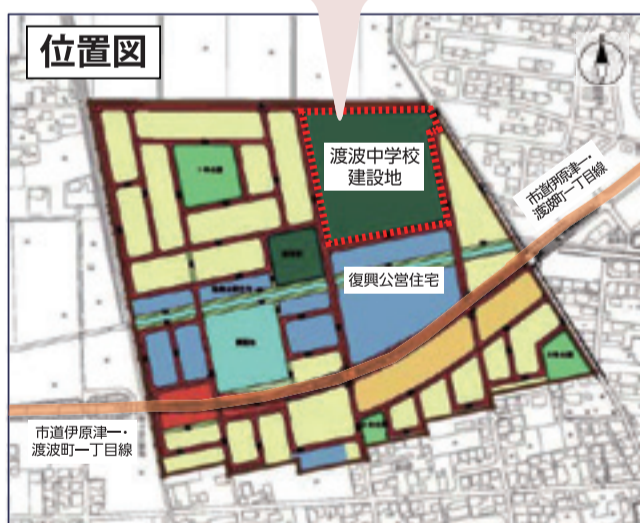
東日本大震災により被災した小・中学校の復旧については、平成24年3月に市教育委員会が策定した「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき再建を進めています。

渡波中学校



鉄筋コンクリート造4階建て
【4階(屋上)はプールのみ】
延べ床面積:8,516.81㎡

※完成イメージ



渡波中学校は、内陸部に移転新築することとし、新市街地である新渡波地区(新町名:さくら町)に新校舎を建設中です。

◆学校施設の防災機能

学校は地域の避難所となることから、防災機能を考慮した設計となっています。

○主な整備内容

- ・太陽光発電設備
- ・防災備蓄倉庫
- ・バリアフリートイレ
- ・屋上への外部避難階段

◆学校施設の特徴

- ・校庭を広く確保するため、プールを屋上に配置
- ・保育所等周辺施設と連携が行いやすいよう、校舎を西側に配置

◆工事の進捗状況



▲基礎杭打設工事

▲校舎2階床部分の鉄筋組立作業

▲体育館屋根部分鉄骨組立

雄勝小学校・雄勝中学校

雄勝地区では、雄勝小学校と大須小学校、雄勝中学校と大須中学校をそれぞれ統合することとし、新たに大浜地区に施設一体型の小中併設校を建設中です。

◆計画地周辺図



鉄筋コンクリート造3階建て
(普通教室棟は木造2階建て)
延べ床面積:5,148.59㎡

※完成イメージ

◆学校施設の防災機能

学校は地域の避難所となることから、防災機能を考慮した設計となっています。

○主な整備内容

- ・太陽光発電設備
- ・防災備蓄倉庫
- ・バリアフリートイレ

◆学校施設の特徴

- ・地域との交流を行う空間を校舎内に確保
- ・地域行事の開催を想定した多目的ホールの設置
- ・木のぬくもりを生かした木造校舎(普通教室棟)

◆工事の進捗状況



▲体育館1、2階の躯体工事

└─ プール、特別教室棟、管理棟の工事 ─┘

北上小学校

現在、北上小学校は旧橋浦小学校校舎を使用していますが、地区の住環境の整備に合わせて「にっこりサンパーク多目的グラウンド」に移転新築する計画です。

建設予定地は、北上総合支所、こども園および消防署出張所等が整備される拠点整備エリア内にあることから、エリア一帯において調和のとれた施設整備を行うため、検討を進めています。



◆建設予定地および周辺の整備計画



北上小学校
敷地面積:12,000㎡

こども園・
放課後児童クラブ
敷地面積:約2,500㎡

北上総合支所・公民館
敷地面積:約8,000㎡
(うち駐車場4,000㎡)

消防署出張所
敷地面積:約1,500㎡

警察署駐在所
敷地面積:約500㎡

図 学校施設整備室(内線5074)